

会報ダイジェスト版 2020年



AMFデジタル5号 (2020年1月)

【表紙】 マレーシアの結婚式

【運営部】 ニュース

【社会】 マレーシアにおけるイスラム教徒の結婚

去年秋マレーシアにてイスラム教徒としての結婚体験記。モスクにてイマームの前でマレー語で結婚の誓いを立てて、認めてもらう。指輪やプレゼントの交換。結婚の衣装は、花婿花嫁ともにマレー系とイスラム教徒の文化が混ざった美しいもの。

【国籍】 ドイツへの帰化申請中

私の次女は出生届け（留保届）の遅れで日本国籍を喪失したが、これが自分のドイツ帰化申請のきっかけとなった。妻は日本人で長女は日独二重国籍だ。

ドイツ国籍になった場合の利点 ○娘と一緒に行動できる ○EU内の移動と労働の自由 ○滞在の安定性 ○参政権 ○その他：EUまたはドイツ内での法律的・社会的待遇の差の可能性に備えて ○リスク回避 ……以上申請は功利的なものであり、感情的なものではない。自分にとって「国籍」とアイデンティティーは関係のないものだ。心情的には日本に愛着があるが、それと国籍は結びつかない。国籍に囚われて苦しむ必要はないのではないか。

【国籍・戸籍】 ZOOM講演：外国人妻の会との共催が実現

外国人妻の会（AFWJ）は日本人男性と結婚した外国人女性の集まりで、その歴史は長い。今回は、元の国籍を持ったまま日本帰化を実現した方のお話だったので、AFWJの皆さんも誘って開催。それぞれのZOOMシステムで会員にお話を伝えた。

【国籍・戸籍】 ZOOM講演：アメリカ国籍を持ったまま日本へ帰化

元国籍離脱が前提とされている日本への帰化だが、アメリカ国籍を保持したまま日本帰化を実現した人もいる。その動機と過程を詳しく語っていただいた。いずれの国でも外国人として生活することには限界があるという。

【国籍・入管】 複数国籍者に複雑化する出入国システム

日米豪のパスポートを持つ息子が中国やアメリカに出入国した時に煩雑さを体験した。その裏には航空会社のコンピューターシステムが複数国籍保持者の想定がないのでは？と考えさせられたが、息子も単一国籍でいい、と言い出して親としては困惑している。

【パスポート】 別名併記のパスポートを持つ方、二重国籍の方へ

別名併記の旅券、二重国籍者としての旅券、旧姓併記の旅券を持つ人は出入国の際トラブルに会う可能性があるが、これは現在世界中で旅券上、ビザ上、航空券上の3つの氏名が一致することが要求されることによる。また別名併記は必ずしも外国で知られているわけではなく、説明のために用意が必要な場合がある。

【旅行】 知っておきたい、未成年者の「渡航同意書」

子どもがひとりで、または片方の親だけと旅行する時用意しておきたい書類。各国でまちまちだが、国際的子どもの連れ去りを防止しようとするハーグ条約の関係で両親の同意の元での旅行であるかどうかをチェックするもの。

【国籍】 国籍請願活動の勉強会

12月17日に、長く続いている国会への請願書活動について関心のある会員に、広く今後の活動への理解を深めようと勉強会が開かれた際の報告。請願提出の仕組みや署名を集める際の注意事項などについての説明と、国籍法の疑問点などについても答え、今後の運動の仕方について、Zoom参加の先輩会員からのアドバイスも届けられた。メディア等で重国籍についての関心が高まっている今こそ、立法府である国会議員に直接コンタクトできる国会請願の活動方法は今後是非続けていくことが大切で

あることを確認しあった。

【入管】 タロウとハナコのドッキリ漫談「ゴーン氏のパスポート」
年末年始話題になったC.ゴーン氏だが、パスポートは4冊も持っていたことがわかった。しかし日本にいる外国人は本来在留カードだけで十分ではないか、と疑問に思うハナコが入管に詳しいタロウに尋ねてみた。タロウは逃げようと思えばそれは可能で、身分証明書有無の問題ではないという。

【グループ紹介】 「ベルリン女の会」はこんなグループです
今年結成38年を迎えた。毎月1回定例会を開き話し合う。始まりは日本の国籍法だったが、活動のテーマは年と共に増えていき、各国の女性たちや環境団体との連帯が進んでいった。加齢の影響が活動に出てきているのは否めないが、それでもやることはあるはず、と頑張りたい。

【アート】 あいちトリエンナーレに寄せて（3）最終回
昨年大きな話題になった芸術祭「あいちトリエンナーレ」への参加レポート最終回。結果的には来場者は過去最高だったので次回に繋がるが、アートととはなにか、行政の果たす役割は何か、など多くの疑問を投げかけるものとなった。

【税】 スウェーデン：SMSで確定申告
スウェーデンでの確定申告は実に簡単。最初の年だけ銀行口座の登録があるが、後はすべてSMSで用が足りる。

【旅行】 ジャパン・レール・パス 話題2点
外国から日本を訪れる外国人や在外邦人が利用できるJR乗車パス。利用資格や条件に注意しよう。またこのパスがwebからも購入できるようになる。

【地域の会】 東日本新年会報告
1月19日新宿にての新年会には海外3名を含む10人が参加した。落ち着いた雰囲気の中で会員間の交流ができた。

【訂正記事】 4号裁判報告記事：お詫びと訂正
原告団弁護士のコメント「今の訴訟の裁判長、裁判官の交代は、去年の1月からで、判決まではこの裁判官たち（裁判体といいます）は代わらないと思われまます。」